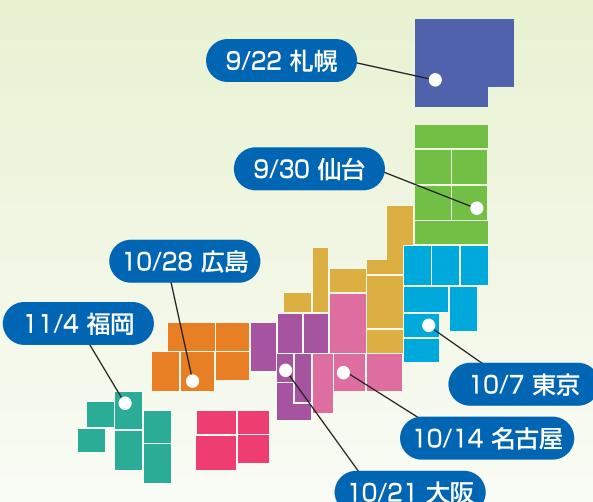


令和4年度 技術特別講習会

本技術特別講習会は、下水処理施設の維持管理業務に携わる方々の技術力向上を目的に、平成元年から毎年開催しており、多数の方々に受講していただいております。昨年度はコロナ禍の影響を受け、会場とインターネットを合わせた全受講者数は275名で、一昨年の197名からは増加しているものの、コロナ禍前までには回復していません。今年の講習会も感染症対策を万全として、会場での受講者を昨年同様に会場定員の半数としました。アーカイブ受講は10/3~12/9の期間を予定しています。皆様方には諸事情へのご理解と運営にご協力を賜り、奮ってご参加頂けますようお願い申し上げます。

開催地・開催日

会場開催が中止になった場合は、会場受講の費用で追加費用なしでWEB(アーカイブ)受講に変更していただきます。



開催地	定員	会場名
札幌	20人	TKP札幌カンファレンスセンター「カンファレンスルーム6B」
仙台	20人	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口「ホール6A」
東京	60人	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター「ホール6A」
名古屋	30人	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター「ホール5A」
大阪	55人	TKPガーデンシティ大阪梅田「バンケット4A」
広島	25人	TKPガーデンシティ広島駅前大橋「ホール6A」
福岡	40人	TKP博多駅前シティセンター「ホールB」

※講習会の時間は各会場共9:45~16:40

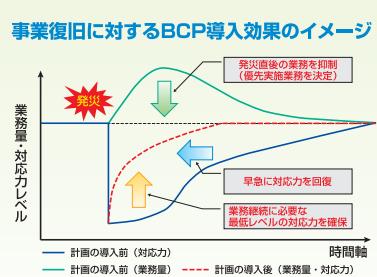
WEB 10/3(月)~12/9(金)

アーカイブ配信ですから自由に受講できます。

講義内容

維持管理の考え方

- ① 維持管理方法
- ② BCPの取り組み



機械設備の管理

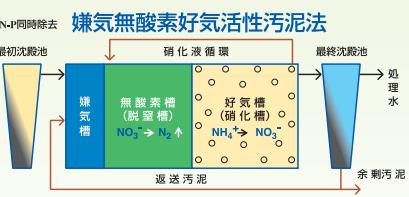
- ① 機械設備の保全管理
- ② 安全衛生の知識

管理体系

- 予防保全 (Preventive Maintenance)
 - 寿命を予測し異状や故障に至る前に対策を実施する
 - 状態監視保全 (Condition Based Maintenance)
 - 設備の状態に応じて対策を実施する
 - 時間計画保全 (Time Based Maintenance)
 - 一定周期 (目標耐用年数等) ごとに対策を実施する
 - 事後保全 (Breakdown Maintenance)
 - 異状の兆候や故障の発生後に対策を実施する

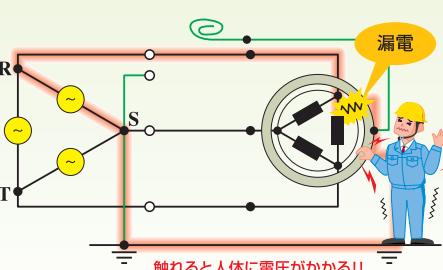
水質管理

- ① 生物処理の基本原理
- ② 窒素・リン除去
- ③ 汚泥の管理



電気設備の管理

- ① 電気の基礎知識
- ② 電気設備の保守点検
- ③ 電気に係わる事故・故障例



受講対象・方法

- 受講申込書を協会が受取り後、協会から受付完了通知と請求書を送ります。受講代金を協会が入金確認した時点で受講資格が発生します。
- 感染症対策として、受講日前日12:00の時点での健康アンケートに協力願います。
また、現地では検温を実施します。マスク着用、消毒等の感染症予防のルールを順守願います。

受講料

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 協会会員の会場受講ほか | : 4,200円 |
| 2. 同上のWEB受講 | : 5,000円 |
| 3. 非会員の会場受講 | : 12,600円 |
| 4. 同上のWEB受講 | : 15,000円 |
| 5. 学生受講者(WEB) | : 1,000円 |
- 現地受講費用には昼食代を含みます。
「5.学生(WEB)」学生受講者用のテキストは視聴サイトでのPDF配布

※受付開始は7月1日(金)~9月16日(金)。受講受付手続きの完了後に請求書と受講票を送ります。

※請求書を受取られたら、3週間以内に払込をお願いします。

※会場での受講時には、必ず受講票を持参してください。

※受講前日の体調確認を、個人メールアドレス宛に送りますので必ず回答してください。

※学生がWEB受講を希望する場合は、学生証のコピーと誓約書を提出していただきます(詳細は別途ご案内)。

※入金後に受講者の都合によりキャンセルとなった場合、返金しますが振込手数料はご負担願います。

コロナ感染症対応などで会場開催がキャンセルになった場合はWEB受講に変更していただきます。その場合、テキストの送料を別途請求させていただきます。

令和4年度技術特別講習会

会場受講申込書

WEB受講申込書



会場受講申込



WEB受講申込



一般社団法人 日本下水道施設管理業協会

URL <http://www.gesui-kanrikyo.or.jp/>